


## 事業管理シート【令和8年4月時点】

[担当課] 営業課、運転課

事業番号	事業名					
52	利用状況に基づくダイヤの検討					
事業の 目的 ・ 位置づけ	戦略	施策	方向性			
	I	安全・安心の推進	4	だれもが安心して利用できる 環境整備	20	地下鉄駅ラッシュ時の混雑対策
	バス		地下鉄	○	両事業	
事業 内容	地下鉄事業はコロナ禍の需要減から一転し、乗客が増加傾向にあることから、現行ダイヤの利用状況の詳細な分析を行い、需要に応じた快適で利用しやすいダイヤを目指します。					
主な 取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用状況の詳細な分析</li> <li>・ 分析結果に基づくダイヤの検討</li> <li>・ 市バス路線のあり方に関する検討と連携し、地下鉄へのフィーダー化等を見据えたダイヤの検討</li> </ul>					
事業の 見通し	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
	<div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; display: inline-block;">                     継続的な利用状況の詳細な分析及び分析結果に基づくダイヤの検討                 </div> 					
年度予定 及び 進捗状況 (バス)						
年度予定 及び 進捗状況 (地下鉄)	通年：利用状況の分析、分析結果によるダイヤの検討					
年度予定 及び 進捗状況 (両事業)						